



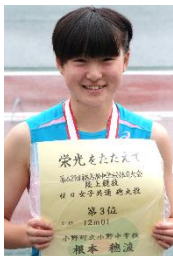
小野中学校だより  
第 12 号  
文責：校長 大河原久宗  
2019. 7. 11. THU

＜教育目標＞

- 【夢～自立・友愛・健康】
- ・課題を持ち、進んで学ぶ生徒
  - ・互いのよさを認め、高めあう生徒
  - ・健康で、心身を鍛える生徒

TEL:72-3355 FAX:72-2829

# 君よ汗よ今熱く輝け(県陸上)！



7月3日(水)～5日(金)の3日間、福島市みんなのとうほうスタジアムにおいて、「第62回福島県中体連陸上競技大会」が行われました。女子共通砲丸投げで3年の根本穂波さんが第3位(銅メダル)に入り、東北大会出場(上位4名)を決めました。東北大会は、8月5日(月)～7日(水)と県大会と同じ福島市みんなのとうほうスタジアムで開催されます。更なる活躍を期待しています。

【入賞種目】

種目	順位	選手名	記録
女子共通砲丸投	3	根本 穂波	12m01



【2日目 7月4日(木)】

○ 男子共通800mの平川達也さんは自己ベストの2分13秒14の走りを見せましたが、準決勝進出はなりませんでした。

同じ組で走った原町一中の生徒はなんと1分57秒73の大会新記録のすごい走りを行いました。100m15秒のペースで走って800m2分ちょうど。県大会レベルのすごさを感じたレースでした。



○ 男子1年1500mの吉田政昭さんは、田村で優勝したタイムを6秒以上縮める自己ベストの4分48秒44の走りを見せましたが、決勝進出はなりませんでした。

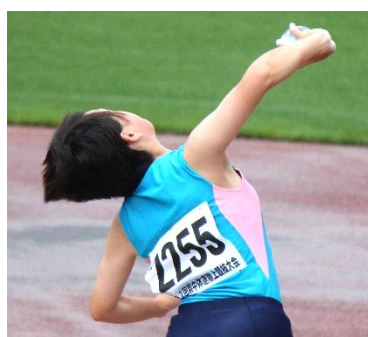
大会記録は4分18秒5。



○ 女子共通砲丸投げの根本穂波さんは、自己ベストは12m33です。この大会で全国標準記録の12m50を狙っていました。予選3投の記録の上位8名による決勝。最後の6投目でこの日のベスト12m01を投げ堂々の3位入賞です。全国標準記録突破は7月25日の通信陸上大会まで持ち越されました。目指せ！全国大会。

大会記録は15m16。

とんでもない記録ですね。



○ 吉田尚生さん・矢吹丞さん・岩崎大翼さん・平川達也さんのオーダーで出場した男子共通4×100mリレー予選は、田村での優勝タイムを上回る47秒40の走りを見せましたが、決勝進出はなりませんでした。大会記録は43秒04。



【1走：吉田さん】

【吉田さんから矢吹さんへ】 【矢吹さんから岩崎さんへ】 【岩崎さんから平川さんへ】

【3日目 7月5日(金)】

○ 朝9時からのレースは女子共通100mH。出場した西牧亜実さんは自己ベストの走りは出来ませんでしたが17秒61で予選を通過し準決勝進出を果たします。準決勝では予選タイムを上回る17秒59の走りを見せましたが決勝進出はなりませんでした。しかし県ベスト16です。大会記録は14秒49。



【予選】

【準決勝】

○ 女子2年100mに出場した橋本星海さんは田村の優勝タイムを上回る13秒63の自己ベストのすばらしい走りを見せましたが、0秒03及ばず準決勝進出はなりませんでした。0秒47も縮めることができました。県で17番目に速い2年生ですよ。大会記録は12秒31。



○ 今回参加した生徒それぞれが、大きな成長の跡を示してくれた大会でした。応援ありがとうございました。



## 令和元年度 小野町少年の主張大会!



○ 7月8日(月)、小野中学校体育館において、小野町青少年育成町民会議主催の令和元年度「少年の主張大会」が開催されました。この大会に向けて、6月中旬より国語科で準備を進めてきました。まず、全員が主張作文を書き上げます。その後、学級代表が選出され主張大会に向けての練習を行いました。各学級代表生徒9名の発表はどれも素晴らしい内容で、上位3名を選出するのに審査員の方々は大変苦労されたようでした。

3名の主張作文は、「福島県少年の主張大会」へ推薦されます。

## 令和元年度 少年の主張大会

◎ 最優秀賞 吉田 凜さん(3年)  
「安全な地域づくりのために」

◎ 優秀賞 藤井 万佑子さん(3年)  
「大切な人から学ぶ大切なこと」

◎ 優秀賞 宗像 亜恋 さん(1年)  
「私を変えたもの」

